

令和8年度 県立広島大学シンポジウム 「広島の水環境－歴史と未来への継承－」を開催します！

1 趣旨

県立広島大学（学長：森永 力、広島市南区）では、この度、公益社団法人日本水環境学会（会長：亀屋 隆志、東京都江東区）との共催により、令和8年9月17日（木）にシンポジウムを開催します。

2 シンポジウムの目的

南に瀬戸内海、北に中国山地を擁する起伏に富んだ広島県には、豊かな内海と、中国山地から流れ込む河川によって育まれた、多様性に富む水環境が存在します。こうした清らかな水は、日本酒文化をはじめとする広島独自の文化形成を支えてきました。また、広島が誇る世界遺産・宮島の発展においても、水は欠かすことのできない要素でした。

本シンポジウムでは、「豊かな瀬戸内海の水環境」、「古くから人々の暮らしを支えてきた宮島の水事情」、そして「広島を育んだ水環境」の3つの視点から、広島の水環境の歴史・現在・未来について考えます。

3 シンポジウムの内容

開催日：令和8年9月17日（木）

時間	内容	発表者等
9:30～10:00	開場・受付	
10:00～11:00	講演①「瀬戸内海の水環境」	にしじま わたる 西嶋 渉 広島大学 教授
11:00～11:30	講演②「宮島の水」	あきやま のぶたか 秋山 伸隆 県立広島大学 名誉教授
11:30～12:00	講演③「東広島の水と日本酒」	しま はるまさ 島 治正 白牡丹酒造株式会社 代表取締役社長
12:00～12:20	クロージングディスカッション	おざき のりあつ 尾崎 則篤 県立広島大学 教授
12:20～12:30	閉会挨拶	

4 参加方法等

- (1) 受講料：無料
- (2) 定員：150名（申込多数の場合は先着順）
- (3) 対象：一般の方、高校生など
- (4) 場所：県立広島大学 広島キャンパス 教育研究棟2 2143大講義室
(広島市南区宇品東1-1-71)
- (5) 申込方法：県立広島大学ホームページより申込（申込締切：9月10日（木））

(URL) <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/s-symposium2026.html>



令和8年度 県立広島大学シンポジウム

広島の水環境 —歴史と未来への継承—

穏やかな瀬戸内海と中国山地、そして日本海側へと連なる豊かな水のネットワークを有する広島。本シンポジウムでは「豊かな瀬戸内海の水環境」、「古くから人々の暮らしを支えてきた宮島の水事情」、そして「広島の日本酒を育んだ水環境」の3つの視点から、広島の水環境の歴史・現在・未来について考えます。

プログラム

01 瀬戸内海の水環境

広島大学 教授 西嶋 渉 氏

02 宮島の水

県立広島大学 名誉教授 秋山 伸隆 氏

03 東広島日本酒と水

白牡丹酒造株式会社 代表取締役社長 島 治正 氏

開催日時

2026 年

9 月 17 日

木

10時00分～12時30分

(開場9時30分)

会場

県立広島大学広島キャンパス
教育研究棟2 2143大講義室
(広島市南区宇品東1-1-71)

定員

150名
要申込/先着順

申込方法

次のURLまたはQRコードからお申込みください。

[https://forms.office.co
m/r/QkgY03Rh6v](https://forms.office.co
m/r/QkgY03Rh6v)

申込締切 9月10日(木)



併催 第29回日本水環境学会シンポジウム(9月16日-17日)
キャンパス内で、学会のシンポジウムを併催しています。
高校生は、事前申込により、学会のセッションの見学も可能です。

問合せ先

県立広島大学庄原地域連携センター

☎ 0824-74-1000

✉ gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

(平日9時～17時)

主催：県立広島大学地域基盤研究機構

共催：公益社団法人日本水環境学会

Prefectural University of
Hiroshima



公益社団法人
日本水環境学会
Japan Society on Water Environment